慶應義塾大学学術情報リポジトリ

Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	ON時間OFF時間
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学理工学部
Publication year	2012
Jtitle	新版 窮理図解 No.11 (2012. 9) ,p.6- 6
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO50001002-00000011-0006

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって 保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

ト 時間 の F F 時間



満倉研、学会に行く

大学院生に4年生も含め、10名で青森県に乗り込み、全員発表しました。4年生にとっては初の学会。ドキドキしたそうです。



1 匹のつもりが気づいたら 4 匹。 とても癒されています。

やんちゃ姫な留学生

フランスから留学生 が来ました。今年も 浜田研と満倉研合同 で合宿に行きました。

満倉および 満倉研の ON と OFF

普段外からは 見えていない満倉と 満倉研をほんの少しですが ご紹介します。

ハワイでの学会

3月にハワイで開催された学会に も乗り込みました。写真はフェア ウェルの時。学生が受賞するとお 母さんのように喜びます。

研究室の中間発表が 終わりました

満倉研では年に何度か大きな懇親会をします。「研究もしっかり、懇親会もしっかり」が基本です。



夏合宿

浜田研と合同で行く合宿。 夜は長く続きます。





「全力で直滑降、行きます!」。卒論、修 論が落ち着いたら、ぜひ行きませんか!?